

HYCU FOR AZURE

プラットフォーム特化型データ保護、データ移行、ディザスタリカバリ

HYCU for Azure は、アプリケーション認識のデータ保護、データ移行、およびディザスタリカバリを提供します。これは、Azureで実行されているワークロード、Azureへのワークロード移行、およびAzureをDR先として活用しているお客様に最適で、HYCUは真のエンタープライズクラスのマルチクラウドデータ保護ソリューションを提供します。

オンプレミスの HYCU



エージェントレスによるバックアップと復元、移行、DR 機能を多様なプラットフォームに対し提供。

クラウド化への道筋



DR 機能を用いることでオンプレミスとクラウドの間でワークロードの移行を実現。

クラウドの HYCU



SaaS（サービス）としてエージェントレスのバックアップと移行機能をマルチクラウド環境に提供。



100 %
アプリフ
ォーカス

4分で
設計

3分で
展開

2分で
復元

1分でバック
アップ/
移行/DR

0分の
学習

✓ Azureのデ
ータ保護

HYCU for Azureは、Azureで実行されているすべてのVMにクラウドネイティブのアプリケーション整合性バックアップおよび復元機能を提供します。HYCUは、ワンクリックのシンプルさ、緊密なプラットフォーム統合、アプリケーション認識、およびコンプライアンス機能を組み込んだAzure上のサービスとしてこれを実現します。

✓ Azureへの
データ移行

HYCU for Azureは、アプリケーションの本番ワークロードを、オンプレミスまたはパブリッククラウドデータセンターからAzureリソースグループへシームレスにリフト&シフトする機能を提供します。HYCUは、セルフサービスのオンデマンド移行またはAzureへの段階的な移行を容易に実現します。

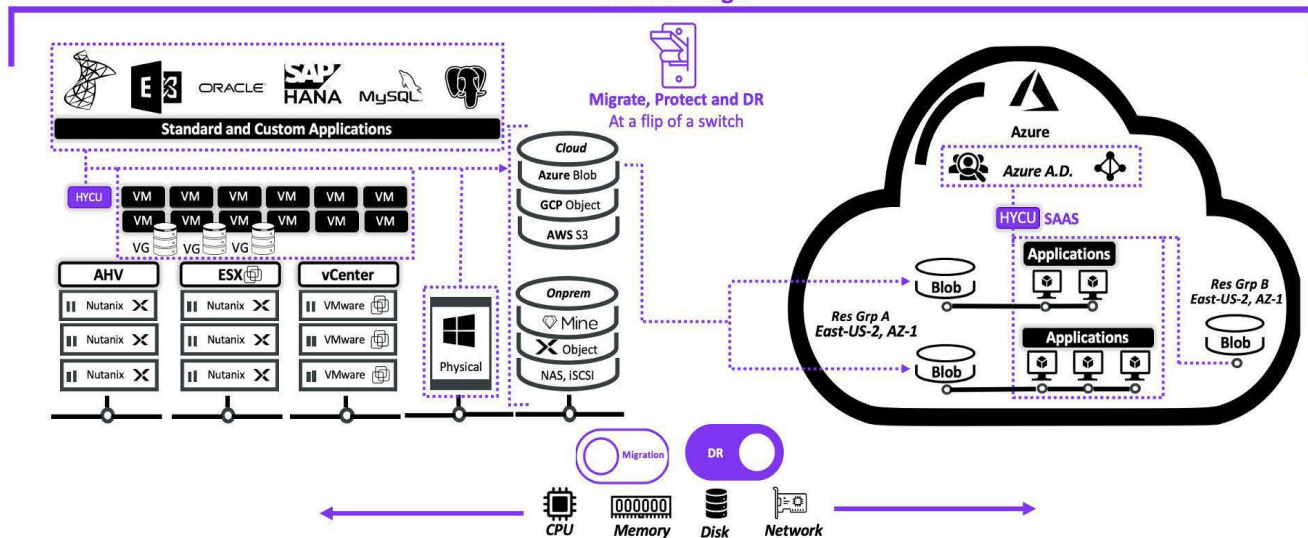
✓ Azureのデ
ィザスタリ
カバリ

AzureをDRターゲットとして検討しているお客様は、HYCUを使用して、オンプレミスまたはパブリッククラウドのデータセンターからAzureにシームレスにフェイルオーバーできます。HYCUは、お客様が実際にAzureへフェイルオーバーを実行するまで、コンピューティングリソースや高性能ストレージにコストを掛ける必要がありません。

HYCU FOR AZURE

プラットフォーム特化型データ保護、データ移行、ディザスタリカバリ

HYCU Protégé



✓ Azureに特化したサービス

パフォーマンスへの影響ゼロ: Azureプラットフォームと統合し、VMレベルのスナップショットを活用することで、負荷を与えないバックアップと復元を実現します。
Azure ADおよびアクセス管理との統合: Azure Active Directoryのシングルサインオンを介した効率的なアクセス管理と、Azureの詳細なセキュリティルールの自動継承が可能です。
Azureの課金体系と統合: Azure向けHYCUサービスは、Azureの課金体系に完全に適合し、Azureマーケットプレイスからのサブスクリプションすることですぐに利用できます。

✓ シンプルな設計

容易な展開: プロフェッショナルサービスに時間とお金を掛ける必要はありません。HYCUはAzureに対しサービスとして提供することで、迅速に保護/準備/目的を達成します。
管理負荷なし: サービスとして提供することで、顧客はソフトウェアの保守やアップグレードに時間を掛ける必要がありません
1クリックバックアップ/移行/ DR: 独自のポリシー管理により、最も複雑なデータ保護/移行/DRワークフローを簡素化します。

✓ アプリケーション認識ソリューション

アプリケーションファースト!: HYCUの完全なアプリケーション整合性バックアップ、移行、災害対策により、Azure VMレベルのスナップショットを用いてビジネスクリティカルなデータを効果的に保護します。
リフト&シフト: ビジネスクリティカルなワークロードをオンプレミスまたはパブリッククラウドからAzureへ、アプリケーション整合性を維持しながらシームレスに移行できます。
エージェントレス: エージェント/プラグインのインストールまたはアップグレードは不要で、運用上の負荷や複雑さを低減します。また、HYCUはAzure VMとのインテリジェントなリモート通信機能を備えています。

✓ 運用効率を向上するセルフサービス

マルチテナント: HYCUは、Azureアカウント内のすべてのリソースグループをすばやく検出します。また、Azureリソースグループ経由のサンドボックススタイル環境によって、安全なバックアップを提供します。
ロールベースのアクセス制御: Azure Active Directoryとの統合により、タスクをエンドユーザーに委任することで、組織の俊敏性が向上します。DBAが自身で管理するDBを復元したり、ヘルプデスクがエンドユーザーのデータを復元したりできます。
アプリケーション所有者に権限を付与: HYCUのクローンや移行機能を利用したテスト環境により、DevOpsスタイルの組織が効果的に成果を出せます。

✓ TCOの削減

展開不要: HYCUはAzureに対しサービスとして提供するため、インストールや管理は不要です。インフラストラクチャの費用は必要ありません。
動的スケーリング: HYCUは要件に合わせて自動的に拡張/縮小するため、未使用のリソースに事前に費用を払う必要がありません
既存のインフラストラクチャの活用: お客様のリージョンのAzureオブジェクトストレージを使用し、且つ、HYCU独自の効率的な永久増分バックアップを活用することで、エグレス費用(データをクラウド外へデータ送信する時の通信費)を排除できます。